

FPT情報通信(FPT)



《企業紹介》

同社はベトナムの最大の ICT（情報通信技術）企業である。1988 年に創業し、金融機関や行政サービス等の大規模情報システムの開発受託により 1996 年にベトナム国内最大の ICT 企業となった。国内での事業基盤を固めながら技術力の向上に努め、世界 30 ヶ国以上に拠点を展開するグローバル企業となり、フォーチュン 500 にランクされる世界的大企業のうち 100 社以上を顧客にするなど、国際競争力のある技術力とサービス品質を、ベトナムの人件費水準で提供できるという強みを発揮して世界の ICT ビジネスのサプライチェーンでの存在感を高めている。

同社は年間 20%の利益成長を目標に、情報通信分野以外の事業領域拡大に熱心で、2024 年 4 月 23 日に米国の半導体大手エヌビディアと包括的・戦略的協力に関する覚書を締結した。AI ファクトリーの開発や人材の育成を協力して進め、同社がエヌビディアのサービスデリバリーパートナーになることなどが取り決められている。

《2025 年 1－3 月期業績》

2025 年 1－3 月期の売上高は前年同期比 13.9%増の 16.0 兆 VND（ベトナムドン）だった。グローバル IT サービスの売上高が同 17.0%増の 8.1 兆 VND と伸びて全体を牽引した。地域別では、IT 人材の不足が深刻化する日本の売上高が同 30.4%増の 3.5 兆 VND と引き続き拡大している。欧州の売上高も同 24.6%増の 0.6 兆 VND と伸びたが、米国の売上高は同 7.8%増の 2.0 兆 VND、アジア大洋州の売上高は同 4.6%増の 1.9 兆 VND となり、世界の IT 支出の減速懸念が気になる。しかし、同社の 2025 年 1－3 月期のグローバル IT サービスの受注高は同 17.2%増の 11.5 兆 VND と堅調であり、大口顧客数（100 万ドル以上の取引額の顧客）も同 15.0%増の 69 顧客と増加傾向である。

税前利益は同 19.4%増の 3.0 兆 VND、税引後利益は同 20.9%増の 2.1 兆 VND だった。グローバル IT サービスの税前利益が同 24.8%増の 1.3 兆 VND と大きく伸びて全体を牽引した。通信も同 17.2%増の 9,433 億 VND と好調だった。一方、ベトナム国内需要が中心の IT サービス・システムインテグレーションは自社開発ソフトの AI（人工知能）対応やデータセンタ構築などの先行投資負担により同 40.3%減の 242 億 VND となった。

同社は 2025 年 12 月期について、売上高を前期比 20.0%増の 75.4 兆 VND、税前利益を同 13 兆 3,950 億 VND と計画している。2025 年 1－3 月期実績の計画に対する進捗率は売上高が 21%、税前利益が 23%となった。受注が堅調であること、大口顧客のウェイト増加による採算改善効果が期待できることを考慮に入れると、進捗状況は悪くないといえそうだ。また、IT サービス自体は米国の関税政策の直接的な影響を受けないことや、エヌビディアと包括的・戦略的協力に基づく半導体関連事業の立ち上がりも考慮する必要があるだろう。しかし、米国の関税政策がもたらす IT 関連サービス需要に対するマイナスの影響、エヌビディアの半導体に対する規制が同社の半導体事業の進捗に与える影響など、短期的に同社の成長の足を引っ張る要因にも注意が必要だろう。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250423

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2024年1-3月期		2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	14,092.9	20.6	15,245.2	22.1	15,902.8	15.6	17,607.8	19.9	16,058.1	13.9
情報通信	12,484.0	17.5	13,837.6	23.0	14,442.5	17.2	15,956.1	22.2	14,351.4	15.0
通信	3,885.1	5.1	4,080.8	9.5	4,354.1	13.0	4,585.9	17.3	4,464.7	14.9
デジタルコンテンツ	127.2	33.6	151.2	-7.6	201.5	30.8	224.7	8.5	117.5	-7.6
グローバルITサービス	6,999.4	28.7	7,574.0	30.7	8,094.6	26.5	8,284.6	24.4	8,186.2	17.0
ITサービス・システムインテグレーション	1,472.3	5.1	2,031.7	30.0	1,792.4	-6.3	2,861.0	25.2	1,583.0	7.5
教育・投資・その他	1,891.5	26.8	1,723.1	20.7	1,808.2	0.7	2,021.4	8.8	1,900.6	0.5
連結控除額	-282.5	-	-315.5	-	-347.9	-	-369.7	-	-193.9	-
税引前利益	2,533.6	19.5	2,669.0	20.3	2,908.6	19.3	2,959.7	21.5	3,024.7	19.4
情報通信	1,981.0	21.6	2,229.8	17.9	2,267.2	18.7	2,339.1	32.5	2,382.4	20.3
通信	805.2	11.4	891.5	18.6	850.6	14.6	872.8	28.7	943.3	17.2
デジタルコンテンツ	20.3	2,923.5	42.0	8.0	56.8	34.0	48.3	-18.7	23.5	15.3
グローバルITサービス	1,114.9	25.5	1,179.5	24.9	1,320.0	26.6	1,155.2	27.4	1,391.3	24.8
ITサービス・システムインテグレーション	40.6	135.6	116.8	-25.6	39.8	-52.7	262.7	117.1	24.2	-40.3
教育・投資・その他	1,638.7	-43.2	1,182.8	-5.2	655.6	26.7	4,017.8	2.1	1,509.6	-7.9
連結控除額	-1,086.1	-	-748.2	-	-9.6	-	-3,397.2	-	-867.3	-
税引後利益(親会社株主帰属分)	1,798.0	20.4	1,873.8	24.2	2,088.9	20.1	2,087.0	21.1	2,174.3	20.9

出所 会社資料をもとに当社作成

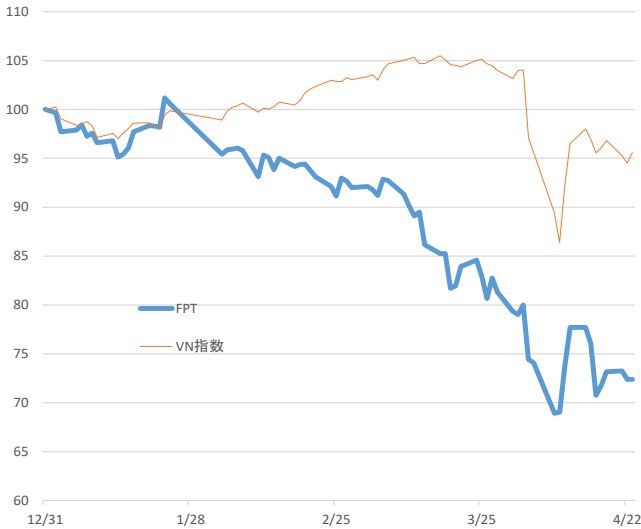
《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2024 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。同社の株価のパフォーマンスは 1 月下旬以降、VN 指数をアンダーパフォームしている。4 月 23 日終値時点で、VN 指数は 2024 年末比 4% 下落したが、同社の株価は 28% の下落となっている。4 月 23 日の終値 110,400VND で計算した同社の時価総額は 162.4 兆 VND であり、それは 2024 年 12 月期実績の親会社株主帰属の税引後利益 7.8 兆 VND に対して 21 倍の水準となっている。

株価パフォーマンス悪化の要因は、2024 年のパフォーマンスが極めて良かったこと (VN 指数の 12% 上昇に対して同社株は 85% 上昇) に対する反動、1 月下旬以降にエヌビディアを中心に米国の AI 関連銘柄に対する株価評価が短期的に低下したことなどが考えられる。

2025 年 1-3 月期の業績や受注動向に懸念材料はみられないが、今後も米国の関税政策や、それに伴って生じる世界経済の減速懸念に注意が必要だろう。

図表2 株価の推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250423

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。